

## たきかわ環境フォーラム「エコカフェ」のご案内

たきかわ環境フォーラム代表 平田剛士  
事務局長 越後弘

郵便番号 073-0034 滝川市空知町 2-6-31 滝川市森のかがく活動センター内  
電話／ファクス 0125-24-2447 (越後)  
<http://ecoup.hp.infoseek.co.jp/index.html>

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。ひごろよりたきかわ環境フォーラムの活動にご理解とご支援をいただき、たいへんありがとうございます。

2003 年発足の当フォーラムは、「ふるさとの自然再発見」をテーマに掲げて活動を続けておりますが、2年前からこの「エコカフェ」を始めました。自然環境や郷土史に詳しい方々を講師にお迎えし、一緒にお茶を楽しみつつざっくばらんなお話をうかがいながら、地域の環境問題について関心を深められたら、と願いを込めています。

10 月 25 日の第 6 回エコカフェは、当フォーラムの河野敏昭会員が、「泥川のトゥアツチャウシ」と題して話題提供します。

つきましては、ひとりでも多くの方々に関心をお寄せいただきたく、事前告知と当日の取材・報道をお願い申し上げます。

**第 6 回エコカフェ「泥川のトゥアツチャウシ」**

日時 2008 年 10 月 25 日 (土曜) 午後 1 時半～

会場 滝川市森のかがく活動センター (滝川市空知町 2-6-31)

講師 河野敏昭 (たきかわ環境フォーラム)

入場料 無料 (いれたての「季節のブレンドコーヒー」などのお飲み物=各 50 円を用意しています。マイカップをご持参下さい)

お申し込み 不要

お問い合わせ 電話／ファクス 0125-24-2447 (越後)

主催 たきかわ環境フォーラム

**講師からのメッセージ**

イシカリ川中流域のアイヌ民族の生活文化について、郷土史家の故平田角平氏が昭和 30 年代に聞き書きした伝承文学や生活実態などについて報告します。また、市民団体「たきかわウネウサラ」が行なっている普及活動を紹介し、先住民族の文化から学ぶ知恵とはなにかを考えたと思います。

**こうのとしあき さん**

滝川市教育委員会勤務のかたわら、中空知地方の地域研究を続け、とりわけ、石狩川中流域におけるパニウングル (川下の人) と呼ばれた先住アイヌ民族について、近現代史の視点をふまえて捉え直そうと試みている。編著書に『パニウングルの生活文化誌』(石狩川中流域文化研究会)、『石狩川中流域の歴史地図』、『古地図に見る西蝦夷地とイシカリ川筋』(たきかわ歴史地図研究会)、『画家・岩橋英遠とふるさと』(同書編集委員会)、『北海道地名大辞典』(角川書店)、『日本地名体系 1～北海道の地名』(平凡社)など多数。エコカフェでは 2006 年に「古地図にみるイシカリ川筋」、2007 年に「パニウングルのエコ・ライフ／シストーだより」と題して講演。